

子育てさっぽろ 67号

編集
子ども未来局子育て支援部
札幌市子育て支援総合センター
TEL:208-7961 FAX:208-7962



HP http://kosodate.city.sapporo.jp/mokuteki/manabu/kodomo_soudan/sogocenter/956.html (ホームページから情報誌のバックナンバーを見ることができます)

さっぽろ市民子育て支援宣言

10万人突破!!

安心して子どもを生み育てられる街「さっぽろ」をめざし、市民一人ひとりがやさしさや思いやりを宣言し、行動する取組を開始してから10年。『さっぽろ市民子育て支援宣言』の宣言者数が、5月末日でついに10万人を突破しました。

最近、企業からの子育て支援宣言が増加しており、仕事と子育ての両立がしやすい職場環境の実現に向けた意識の高まりを感じます。

今後も、市民の皆様とともに『さっぽろ市民子育て支援宣言』のキャッチコピーである「子どもの笑顔はみんなの元気♪」を合言葉に、子育て支援の輪を広げていきたいと考えています。



「市民の皆様のおかげで10万人突破となりました。ありがとうございます。」笑顔あふれる子ども未来局長と職員でお祝いをさせていただきました。

どなたでもロゴマークが使用できます！



これまで企業限定としていたロゴマークの使用ですが、より多くの方に子育て支援を応援し、PRしていただくために、個人、団体、企業を問わず、どなたでもロゴマークの使用が可能となりました。ぜひご活用ください。

※ ロゴマークの使用には、使用申請が必要です。
詳しくは、札幌市の公式ホームページをご覧いただくか、札幌市子育て支援総合センター(011-208-7961)にお問い合わせください。

私たち、
子育て支援宣言
しています!

個人	52,686人
団体	220団体 / 28,629人
企業	85企業 / 19,474人
合計	100,789人

平成30年7月末現在

さっぽろ市民子育て支援宣言の方法

宣言用紙から

子育て支援総合センター
各区健康・子ども課子育て支援(担当)係
各区保育・子育て支援センター(ちあふる)
市立認定こども園にじいろ
で配布しています。

札幌市役所公式ホームページから



ホームページ

<http://www.city.sapporo.jp/kodomo/sengen/>

詳しくは札幌市子育て支援総合センターへお問い合わせください。



こそだてインフ



中央区

中央保健センター1階
(南3条西11丁目)
Tel 011-511-6399



北区

北保健センター1階
(北25条西6丁目)
Tel 011-757-2566



東区

東保健センター1階
(北10条東7丁目)
Tel 011-712-6331



白石区

白石区複合庁舎3階
(南郷通1丁目南)
Tel 011-861-0345



厚別区

厚別保健センター3階
(厚別中央1条5丁目)
Tel 011-895-2514

札幌市では、10区に設置していた子育て情報室を、今春から『こそだてインフォメーション』には保育士が常駐し、子育て相談や情報提供に、利用者の声を聞いてみました。



きれいになって遊ぶスペースが以前より広くなったのが良いですね。ゆっくり遊べるようになり居心地が良いです。子どもを遊ばせながら職員に気軽にお話もできるので、助かります。

いつも絵本を借りに利用しています。以前より室内の雰囲気が明るくなり入りやすくなったと思います。

平成31年4月に、札幌市で9か所目となる『区保育・子育て支援センター(愛称:ちあふる)』が厚別区に新規オープン予定です!

『ちあふる』とは、保育所における保育サービスに加え、子育てサロンをはじめとする様々な子育て支援に関するサービスを提供する施設です。

現在、北区・東区・白石区・豊平区・清田区・南区・西区・手稲区の8か所で運営しています。

平成31年4月 新規オープン予定!!



ちあふる・あつべつ 完成予想図

(仮称) 厚別区保育・子育て支援センター

- ☆住所:札幌市厚別区厚別中央1条6丁目
- ☆交通アクセス:地下鉄東西線「新さっぽろ駅」6番出口より徒歩5分
- ☆保育定員:60名(予定)

オ メ ー シ ョ ン



こそだて
インフォメーション

『こそだてインフォメーション』としてリニューアルいたしました。
提供などの利用者支援、絵本の閲覧や貸し出しなどを行っています。

開放的でオープンな空間が魅力の『こそだてインフォメーション』。子育てに関する「知りたい・聞きたい・相談したい」を保育士がサポートします。

各種手続き後や、乳幼児健康診査の待ち時間などで利用される方、転居して来た方など、多くの方が利用されています。

キッズスペースでは、おもちゃを手にとり遊んでいく方もたくさんいます。ぜひ気軽にお立ち寄りください。



こそだてインフォメーションには、タブレットが設置されています。
子育て情報をもっと身近に、簡単に検索することができます。

転入手続きの際に利用しました。
手続きに時間がかかることがあったため、子どもと過ごせる場所があり助かりました。

タブレットで、保育園の
献立メニューを紹介して
もらい活用しています。



豊平区

豊平区役所 3階
(平岸6条10丁目)
Tel 011-822-2474



清田区

清田区役所 2階
(平岡1条1丁目)
Tel 011-889-2052



南区

南保健センター 1階
(真駒内幸町1丁目)
Tel 011-588-5411



西区

西保健センター 1階
(琴似2条7丁目)
Tel 011-641-6954



手稲区

手稲区民センター 1階
(前田1条11丁目)
Tel 011-681-1342

「さっぽろ子育てガイド 2018」が発行されました！



就学前のお子さんに関する情報冊子『子育てガイド』の最新版が6月に発行されました。出産後間もない方には、保健センターで実施している母子保健訪問指導の際にお渡ししています。各区こそだてインフォメーション、各区保育・子育て支援センター（ちあふる）や市立認定こども園にじいろ、子育て支援総合センターなどでも配布しておりますので、ぜひご利用ください。

考えよう！防災のこと

いつどこで起こるかわからない地震、集中豪雨による水害や土砂災害が全国各地で発生しています。

避難場所はどこかご存知ですか？
いざという時の備えはできていますか？

札幌市では、災害についての知識や、ご家庭でどのような備えをするべきかを知っていただくために、『さっぽろ防災ハンドブック』を作成しています。

また『札幌市洪水ハザードマップ』や『地震防災マップ』には、地域ごとの避難場所が掲載されています。

各種パンフレット・ハザードマップは各区役所または札幌市危機管理対策室にあるほか、札幌市役所公式ホームページでも公開しています。

<http://www.city.sapporo.jp/kikikanri/aramasi/panf.html>



備えよう！

家族にとって必要なものを用意しましょう。

- 食料品や水(1人1日3ℓ)は最低3日分
- 救急セット、常備薬、お薬手帳
- 生活用品、冬の備え など



話し合おう！

家族みんなが一緒の時や、仕事や学校でバラバラな時など、災害はいつ起こるかわかりません。

- 家族との連絡方法、集合場所
- 避難場所(最寄りの小中学校が基本、他には神社、お寺、地区会館など)
- 避難経路
- 備蓄品・非常持出品 など

防災について、日ごろからご家庭で話し合っておきましょう。また避難の心得として、避難勧告や避難指示があった場合は、速やかに避難する、となり近所の人たちに声を掛け合って集団で避難することなども大切です。



「まさか」の災害から、命と暮らしを守るため、身近なことから防災に取り組んでいきましょう。